

2018年度前期
(2018.5~2018.7)

茨城大学図書館の 土曜アカデミー

地域の皆様と、学生たちと、ともに学び楽しむイベント、講座のご案内



すべての事業が
無料です

申し込みも
不要です

どなたでも
ご参加
いただけます

主催 茨城大学図書館

共催 茨城大学COC統括機構 社会連携センター
後援 茨城大学人文社会科学部市民共創教育研究センター

新著を語る 田中 耕市共編著『救援物資輸送の地理学: 被災地へのルートを確認せよ』

【日時】 2018年5月19日(土) 15:00~16:30

【講師】 田中 耕市(茨城大学人文社会科学部教授)

【内容】 東日本大震災の被災地の多くでは被災後にさまざまな物資難に陥りました。深刻な津波被害を受けた沿岸地域は水・食料や毛布、医薬品などが不足し、それ以外の地域においても物資の供給が停止し、スーパーやガソリンスタンドに長蛇の列が現れました。この震災は、普段の私たちの生活がいかに物流によって維持されていたのかを露わにしました。

同じような広域災害の危険性がある南海トラフ地震が発生した際に、いかにして被災地への救援物資輸送のルートを確認すればよいのか?東日本大震災の経験を糧に、地理学の視点と提言を紹介いたします。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール



被災地の物資集積拠点への物資搬入

サイエンス・カフェ 地球温暖化と豪雨災害

【日時】 2018年6月23日(土) 15:00~16:30

【講師】 若月 泰孝(茨城大学理学部准教授)

【内容】 人為起源の温室効果ガスの排出によって地球温暖化が進んでいます。地球温暖化によって大気中の水蒸気量は増加し、それによって豪雨の頻度が増加すると予測されています。地域スケールでの気候変化予測と影響評価についての研究を紹介いたします。豪雨は日本中どの地域で発生しても不思議ではありません。日本で頻発する豪雨の特徴、豪雨を予測するための技術開発、減災に結び付けるための取り組みなどについても紹介いたします。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール



コンピュータ上で再現された積乱雲の様子

読売新聞連携講座 古文書寺子屋へようこそ! — 次のもう一歩 —

【日時】 2018年6月30日(土) 13:00~16:00

【講師】 添田 仁(茨城大学人文社会科学部准教授)

千葉 真由美(茨城大学教育学部准教授)

木戸 之都子(茨城大学人文社会科学部助手)

【内容】 一般の方たちが古文書に関心をもち、読み解けるようになることは、それぞれの地域で資料保存・活用を自ら担い、地域社会の魅力を自らの手で掘り起こすことにつながります。「古文書寺子屋—はじめの一歩—」では、講師のリードにより、主に茨城大学図書館所蔵の古文書を教材に、くずし字や変体仮名を楽しく読み解くことに主眼を置いています。今回の連携講座では、「はじめの一歩」を踏まえ、古文書を読むことでどのような歴史像がよみがえるのか、「次のもう一歩」を、「古文書寺子屋」の講師の先生に実践していただきます。あわせて地域社会の中で古文書の調査、救済・保全に取り組んできた学生たちが、その活動事例の中から報告します。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール

【後援】 人文社会科学部添田ゼミ 教育学部千葉ゼミ 茨城史料ネット

【共催】 読売新聞水戸支局



岡倉天心セミナー vol.4 岡倉天心 五浦から世界へ

【日時】 2018年7月14日(土) 13:00~15:00

【講師】 藤原 貞朗(茨城大学五浦美術文化研究所所長、人文社会科学部教授)

小泉 晋弥(茨城大学五浦美術文化研究所副所長、教育学部教授)

清水 恵美子(茨城大学五浦美術文化研究所所員、全学教育機構准教授)

【内容】 『岡倉天心 五浦から世界へ』(思文閣出版)の刊行を記念して、五浦と「世界」の結びつきについて所員が講演&ディスカッションします。岡倉が晩年を過ごした五浦と六角堂周辺の景観は、当時から現在に至るまでバルビゾン(フランス)、シャンティネケタン(インド)、中国の文人の庭園、グリーンエイカー(USA)など様々な地と比較されてきました。なぜ比較されるのか、本当に似ているのか、岡倉の思いは実際のところどこにあったのか。比較を通じて五浦の地の魅力と岡倉の思想を明らかにします。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール

【共催】 茨城大学五浦美術文化研究所



世界史クラブ② シルクロードいまむかし ～「漢とローマ」、「マルコ=ポーロ」から「一带一路」まで

【日時】 2018年7月21日(土) 15:00～16:30

【講師】 澁谷 浩一(茨城大学人文社会科学部教授、世界史クラブ会員)

【内容】 近年中国の国際的影響力の高まりとともに、中国が新たに打ち出した「一带一路」と呼ばれる広域経済圏構想が注目されています。現代版シルクロードとも呼ばれるこの言葉ですが、シルクロードと言えば、少し前まではロマンあふれる古代史のイメージが強かったのではないのでしょうか。今を知るには歴史を振り返ることが必要です。講演者は現代中国経済の専門家ではありませんが、中国とシルクロードの歴史を勉強している立場から、シルクロードのいまと今後を考える歴史的視座をみなさんに紹介できればと思います。

【会場】 茨城大学図書館本館3階ライブラリーホール



北京・後海

ブック・カフェ

①【日時】 2018年5月19日(土) 13:00～14:45

【テキスト】 グレアム・グリーン『第三の男』

(ハヤカワepi文庫、2001年、756円など、他の作品でも)

スパイ小説の傑作『ヒューマン・ファクター』や『情事の終わり』など、映像化された作品の多い作家です。今回は名作中の名作、キャロル・リード監督、オゾン・ウェルズが出演した1949年の映画で知られる本作『第三の男』を取り上げます。グリーンは先に映画の脚本を執筆し、その後、小説作品としても発表しましたが、両者にはさまざまな相違があります。映画と原作を比較しながら「20世紀を代表する」と評される作家に迫りたいと思います。

②【日時】 2018年6月23日(土) 13:00～14:45

【テキスト】 カフカ『変身』

(『変身-カフカ・コレクション』白水ブックス、2006年、702円など、どの出版社のものでも)

「ある朝、グレーゴル・ザムザが不安な夢から目を覚ましたところ、ベッドのなかで、自分が途方もない虫に変わっているのに気がついた」という始まりでよく知られている「変身」。この作品をじっくり読み、語りあってみましょう。ザムザの職業は洋服の布地を売り歩くセールスマン。彼はいったい何に「変わってしまったのか……」。この作品がその後、20世紀の文学に与えた影響についても解説します。

③【日時】 2018年7月21日(土) 13:00～14:45

【テキスト】 マーク・トウェイン『ハックルベリー・フィンの冒険』

(『ハックルベリー・フィンの冒けん』研究社、2017年、2700円など、どの出版社のものでも)

『トム・ソーヤーの冒険』とともによく知られた名作で、ヘミングウェイは「今日のアメリカ文学はすべて『ハックルベリー・フィンの冒険』から生まれた」とも言っています。アメリカの歴史と社会、文学の変化などにも話題を広げながら、ハックが活躍する本作をみんなで楽しみたいと思います。

【ナビゲーター(講師)】 西野 由希子(茨城大学人文社会科学部教授)

【内容】 誰でも聞いたことがある、以前に読んだことのある「名作・古典」を読んで集まり、西野先生のレクチャーを受けながら、グループに分かれて語りあいます。これまでどちがった本の読み方ができ、作品への理解が深まります。はじめて参加する方なども気軽においでください。読書の幅を広げ、本を読む楽しさを味わいましょう!

*テキストはお持ちのものなど、どの出版社の版でもかまいません。できるだけ、事前に読み、当日その本を持っておいで下さい。お好きな回だけの参加も可能です。

*お飲み物代は各自ご負担いただけます。「サザコーヒー茨大ライブラリーカフェ店」を会場にしていますので、各作品作家と「コーヒー」に関する「豆(ミニ)トーク」もお楽しみに!

【会場】 茨城大学図書館本館1階ライブラリーカフェ(エントランスホール集合)

【後援】 人文社会科学部西野ゼミ



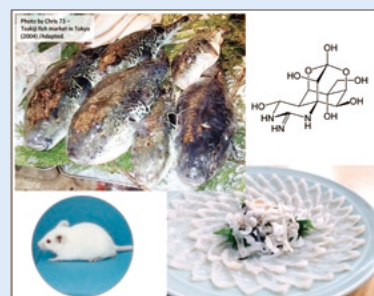
サイエンス・カフェ in 阿見 フグとフグ毒と食中毒

【日時】 2018年5月12日(土) 14:00～15:30

【講師】 鈴木 穂高(茨城大学農学部准教授)

【内容】 フグが毒を持っていることは世界中の人が知っていますが、我が国にはフグを食べるという独特の食文化があります。しかし、現在でもフグによる食中毒は起きています。フグによる食中毒とその規制の現状、フグとフグ毒に関する最近の話題、そして、フグ毒の毒性に関する最近の研究についてご紹介いたします。

【会場】 阿見キャンパス農学部分館1階ラーニングcommons



茨城大学図書館2018年度前期企画展

「合戦、騒乱、そして軍隊 —新収蔵の「地域資料」から—」(仮)

茨城大学図書館では、茨城県域にかかわる重要な資料(近世の古文書・古典籍や近現代の公的文書・地図など)を、「地域資料」として収集しています。今回の企画展は、近年収集した「地域資料」の中から、戦国合戦や幕末の騒乱、そして水戸の軍隊にかかわる資料約20点を選び、解説をつけてわかりやすく展示します。

- 【会場】** 茨城大学図書館本館1階展示室
【会期】 2018年7月17日(火)~29日(日)
 平日10:00~16:00
 土日11:00~17:00
【主催】 茨城大学図書館



水戸第二十七旅団歩兵第二連隊工兵第十四大隊明細全図
 (茨城大学のキャンパスに引き継がれる水戸歩兵二連隊の兵舎を描く。)

茨城大学では、土曜アカデミーの他にも社会連携センターにおいて公開講座・公開授業を開講しています。詳細は、茨城大学社会連携センターwebサイト<https://www.scc.ibaraki.ac.jp/>でご確認ください。

問合せ先 茨城大学社会連携センター TEL 029-228-8413

問合せ先 茨城大学水戸キャンパス 〒310-8512 水戸市文京2-1-1
 図書館 本館 TEL 029-228-8076 e-mail ser-lib01@ml.ibaraki.ac.jp

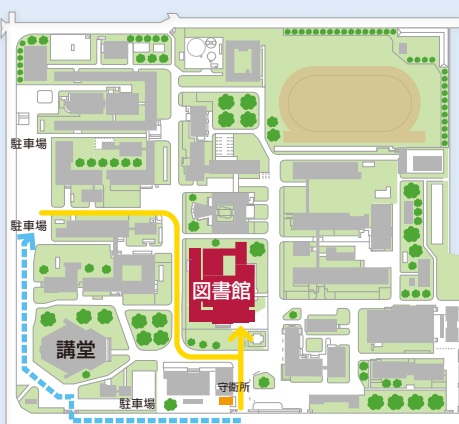
茨城大学阿見キャンパス 〒300-0393 稲敷郡阿見町中央3-21-1
 図書館 農学部分館 TEL 029-888-8531 e-mail agr-lib@ml.ibaraki.ac.jp

水戸キャンパス



JR水戸駅(北口)バスターミナル7番乗り場から茨城交通バス「茨大行(栄町経由)」に乗り、「茨大前」で下車。時間帯によっては、「茨大正門前」(最寄り)で下車することができます。(バス乗車時間は約25分)

水戸キャンパス内案内図



*車でお越しの際は、守衛所(■)で入校許可証を受け取り、車で矢印(←)の通りに進んだ先の駐車場にお止めください。

阿見キャンパス



JR土浦駅西口バスターミナル1番乗り場から関東鉄道バスで「阿見中央公民館行」に乗り、「茨大前」下車(約20分)

*車でお越しの際は、学生駐車場をご利用ください。(開催日限り)